

別紙3

検査データ整理票(牛)

検査所名 : 食肉衛生検査センター
生産者名 : I 牧場
データ収集期間 : 7月1日 ~ 9月11日
データ収集頭数 : 47頭

1 予防薬の使用状況

使用年月日	予防の内容	予防薬剤名等

2 治療等の状況

使用年月日	治療の内容	治療薬剤名等

3 その他

①飼育時特記事項

②と畜検査で特に知りたい内容

生体所見

--

剖検所見<頭数は疾病名の後に()内に計上>

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器			
消化器			
泌尿器		別紙	
生殖器			
運動器			
その他			

コメント

--

精密検査等

--

井寄牧場

生体所見

なし

剖検所見【頭数は疾病名の後に（）内に計上】

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器		吸入肺(4)	肺
消化器	肝炎(1)	小腸炎(5) 小腸出血斑(1) 肝富脈斑(1) 肝膿瘍(4)	小腸 肝臓
泌尿器			
生殖器			
運動器		挫傷：腰部(1) 関節炎：飛節(1)	筋肉
その他		脂肪壊死：腸間膜(1) 横隔膜膿瘍(2)	小腸 横隔膜筋

コメント

特になし

精密検査等

実施せず

検査データ整理票 (牛)

検査所名 :	食肉衛生検査センター
生産者名 :	I 牧場
データ収集期間 :	10月1日 ~ 11月30日
データ収集頭数 :	41頭

1 予防薬の使用状況

使用年月日	予防の内容	予防薬剤名等

2 治療等の状況

使用年月日	治療の内容	治療薬剤名等

3 その他

①飼育時特記事項

②と畜検査で特に知りたい内容

生体所見

--

剖検所見<頭数は疾病名の後に()内に計上>

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器			
消化器			
泌尿器			
生殖器			
運動器			
その他			

コメント

--

精密検査等

--

井寄牧場

生体所見

なし

剖検所見【頭数は疾病名の後に（）内に計上】

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器	肺炎(2)	吸入肺(3)	肺
消化器		肝膿瘍(1) 肝過形成(1) 鋸屑肝(1) 肝出血斑(2)	肝臓
泌尿器			
生殖器			
運動器		挫傷：左肋部(1) 挫傷：左胸部(1)	筋肉
その他		脂肪壊死：腸間膜(3) 脂肪壊死：直腸(1) 胸膜炎(1)	小腸

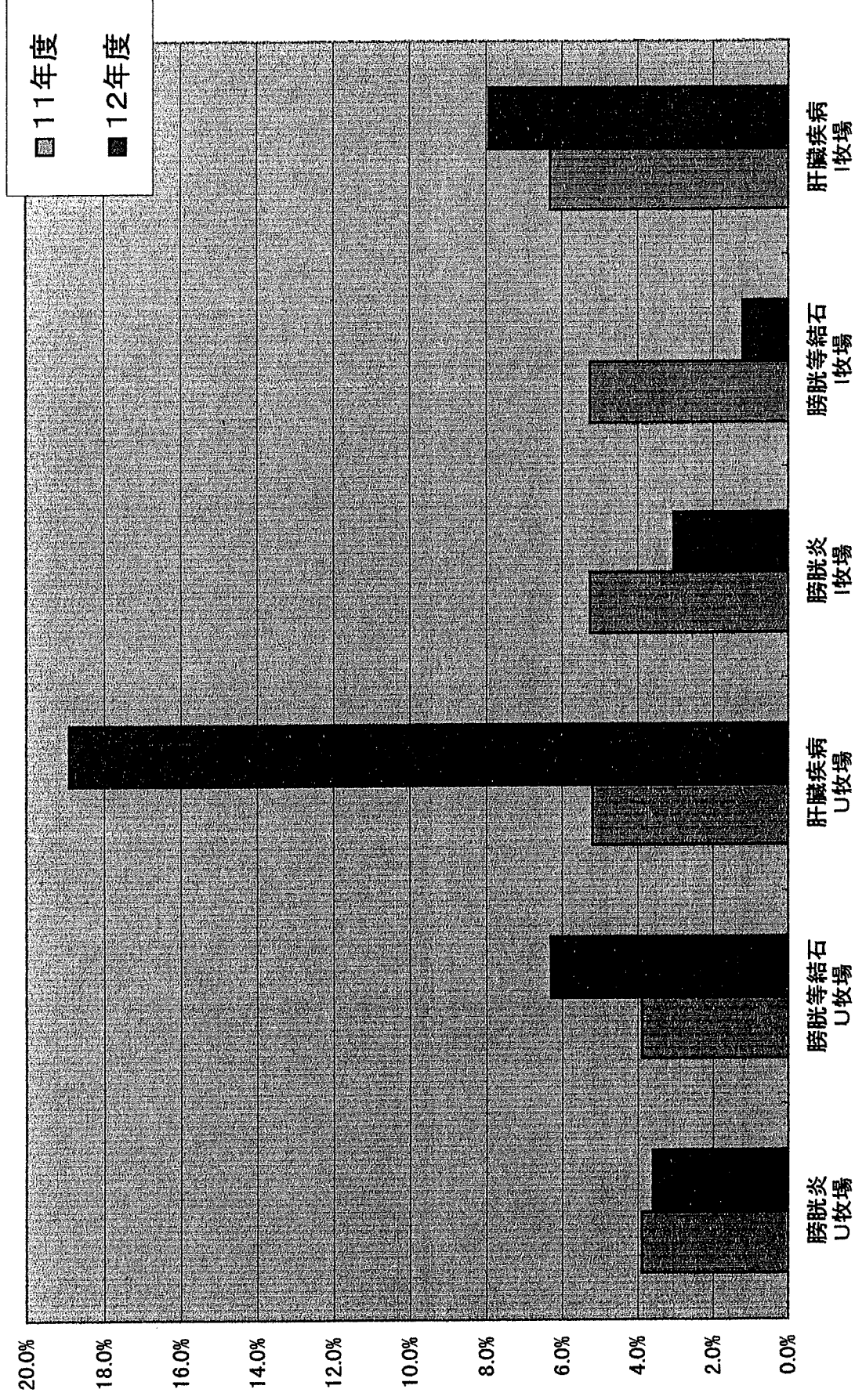
コメント

特になし

精密検査等

実施せず

疾病発生率



食肉検査データ還元小委員会設置要領(案)

第1 目的

食肉検査データ還元小委員会(以下、「小委員会」という。)は、食肉検査結果を家畜の生産・肥育農家に還元する「食肉検査データ還元事業(以下、「データ還元事業」という。)」を円滑に運営することにより、健康な家畜を育成し、衛生的で安心して食べられる食肉の生産に寄与する。

第2 構成員

小委員会は、以下の者をもって構成する。

- 1 農業共済組合連合会基幹家畜診療所
- 2 家畜保健衛生所
- 3 食肉衛生検査センター
- 4 その他有識者

第3 小委員会の設置

小委員会は検査対象動物ごとに以下の委員会を設置し、小委員会ごとに「データ還元事業」を推進していく。

- 1 大動物委員会(主に牛)
- 2 小動物委員会(主に豚)
- 3 食鳥委員会(主にブロイラー)

第4 協議事項等

小委員会は、次の事項について協議並びに調整を図るものとする。

- 1 生産農家等が求める還元すべきデータ項目の検討に関すること。
- 2 データ還元事業を基にした衛生対策等の検討と実施に関すること。
- 3 データ還元会議における発表、協議事項等に関すること。
- 4 その他、データ還元事業に関すること。

第5 委員長

- 1 小委員会を構成する者の中から委員長を選出する。
- 2 委員長は、必要に応じて会議を招集する。
- 3 構成員は、会議を開催する必要があるときは、委員長にその開催を要請することが出来る。

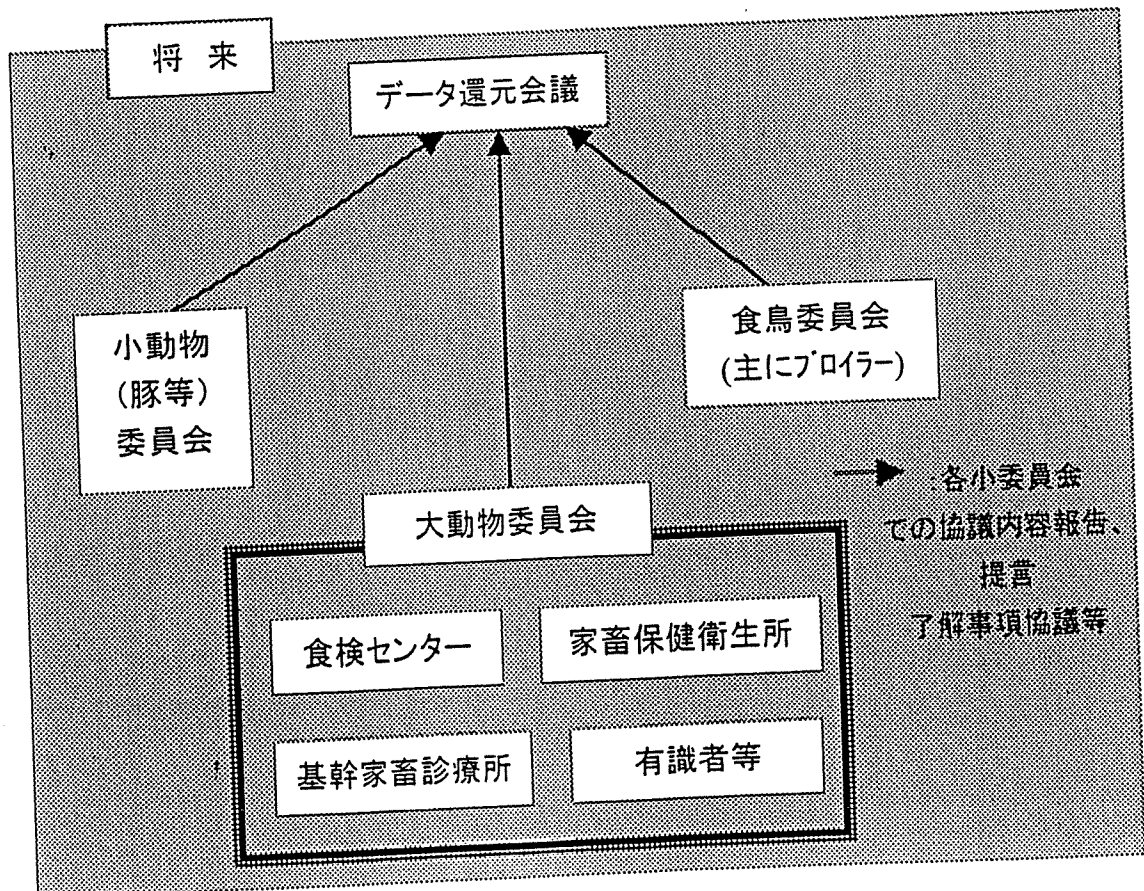
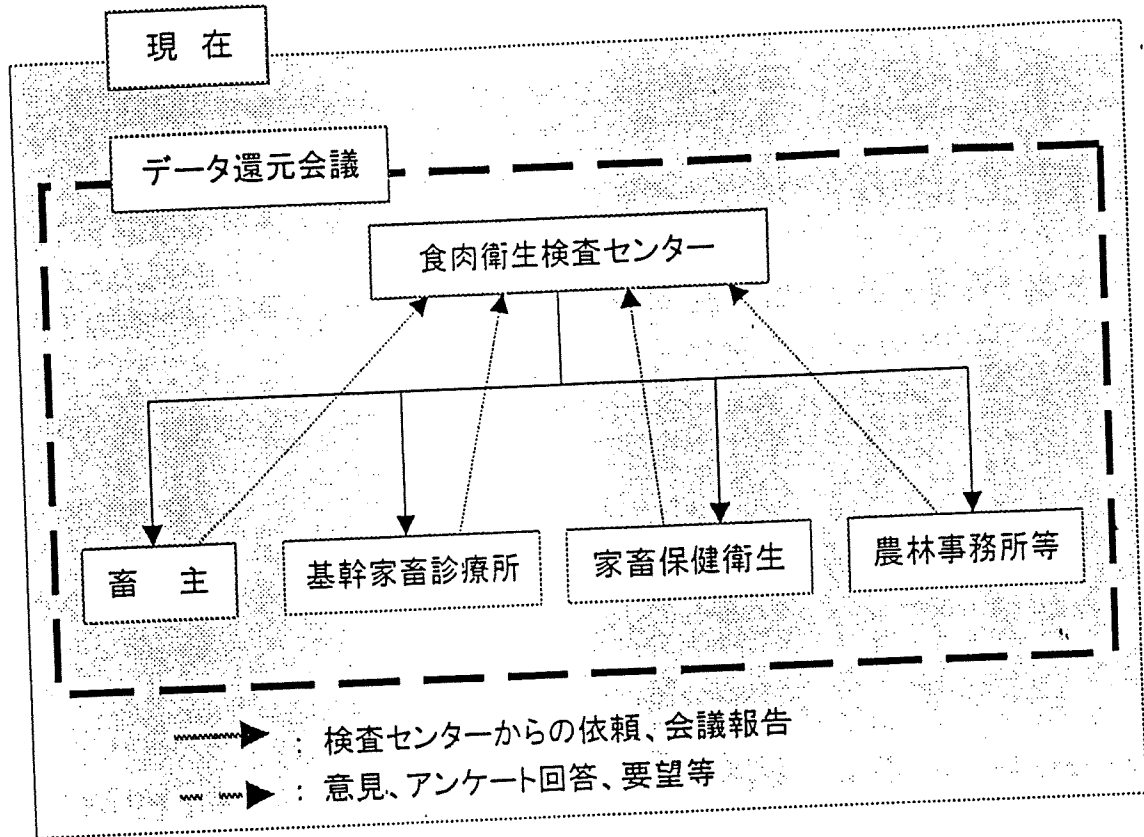
第6 その他

この要領に定めるもののほか、小委員会の運営に必要な事項は委員長が小委員会に諮って定め、データ還元会議に置いて報告、協議する。

附則

この要領は、平成 年 月 日から施行する。

食肉衛生検査データ還元会議 構成



検査データ整理票

検査所名	鹿児島県志布志食肉衛生検査所		
生産者No.	2		
データ収集期間	平成12年12月1日 ~ 平成12年12月27日		
データ収集頭数	75		
飼養管理状況			
1 マイコプラズマ用ワクチン			
使用	<input checked="" type="checkbox"/>	無	
	<input type="checkbox"/>	有	ワクチン名 ()
		用法用量	_____ 週齢 _____ ml
			_____ 週齢 _____ ml
			_____ 週齢 _____ ml
2 寄生虫性肝炎			
薬品の使用	<input type="checkbox"/>	無	
	<input checked="" type="checkbox"/>	有	薬品名 ()
		用法用量	_____

3 その他 (経口及び飼料に添加して用いる抗生物質製剤等)			
使用	<input type="checkbox"/>	無	
	<input checked="" type="checkbox"/>	有	抗生物質製剤等名 (リンコマイシン)
		用法用量	<input type="checkbox"/> 飲水添加 <input type="checkbox"/> 飼料添加 <input type="checkbox"/> その他 ()
《結果》			
データ収集頭数	75 頭		
MPS肺炎		データ収集頭数	0 頭
		寄生虫性肝炎	0 頭
		陽性頭数 (%)	()
罹患程度 (点)	頭 (%)		
0	30 (40.0)		
1	22 (29.3)		
2	16 (21.3)		
3	7 (9.3)		
指数 < 1.0 >			

検査データ整理票

検査所名	鹿児島県志布志食肉衛生検査所
生産者No.	4
データ収集期間	平成22年11月1日 ~ 平成22年11月30日
データ収集頭数	185

飼養管理状況

1 マイコプラズマ用ワクチン

使用 無

有 ワクチン名 ()

用法用量 _____ 週齢 _____ ml
 _____ 週齢 _____ ml
 _____ 週齢 _____ ml

2 寄生虫性肝炎

薬品の使用 無

有 薬品名 (メイポール)

用法用量 飼料添加

3 その他 (経口及び飼料に添加して用いる抗生物質製剤等)

使用 無

有 抗生物質製剤等名 (パニツリン)

用法用量 飲水添加 飼料添加 その他 ()

《結果》

データ収集頭数: 185 頭

データ収集頭数: 185 頭

MPS肺炎

寄生虫性肝炎

罹患程度(点)	頭 (%)
0	()
1	()
2	()
3	()

陽性頭数 (%)	1/2 (6.5)
----------	-----------

指数 < >

